

## 平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画 (福祉のまちづくり関連事業)

### 1 埼玉県福祉のまちづくり普及推進事業 (福祉政策課)

(令和元年度当初予算額：4,757千円)

#### (1) 福祉のまちづくり普及啓発事業

##### ア 障害者用駐車場マナーアップキャンペーンの実施

事業内容	障害者用駐車場のマナーについて、11月1日から12月9日を強調月間として、広く県民に伝えることにより障害者に対する理解と障害者用駐車場の適正利用を促進する。
30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一都三県共同ポスターの一斉掲示(公共施設、文化施設、百貨店、ショッピングセンター、ホームセンター等、1,263か所へ依頼(3,287枚))</li> <li>・啓発活動の実施(県民の日オープンデー、埼玉交通安全フェアでのキャンペーン、彩の国だより(H30年11月号)、ラジオ放送)</li> </ul>
令和元年度計画	<p>令和元年11月1日から12月9日まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示</li> <li>・広報(彩の国だよりやFMラジオNACK5でキャンペーンを周知)</li> <li>・各種イベント(県民の日オープンデー等)に出展し、マナーアップキャンペーン普及啓発グッズの配布等</li> </ul>

##### イ 福祉団体との協働によるキャンペーンの実施

事業内容	NPOや障害者団体等と県が協働し、キャンペーンを行う。
30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設の障害者用駐車場を青色塗装(H30.11.11 春日部中央総合病院(春日部市))</li> <li>・埼玉交通安全フェアにPRブースを出展(H30.12.2 イオンモール与野)</li> </ul>
30年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等へのブース出展</li> <li>・商業施設等へ障害者用駐車場の青色塗装</li> </ul>



▼民間施設の障害者用駐車場を青色塗装



▲ 1都3県障害者用駐車場マナーアップキャンペーン啓発ポスター

ウ 障害者用駐車場2020青色プロジェクト事業（新規）

事業内容	県内連携大学等と青色塗装プロジェクトチームを構成し、青色塗装の推進について普及啓発を行うとともに、塗装業界や障害者就労施設と協働して、障害者用駐車場の青色塗装を行う。（令和元年度～令和2年度）
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・百貨店、コンビニ、金融機関などで障害者用駐車場の青色塗装を行う（10区画）</li> <li>・広報（彩の国だよりや県ホームページ、フェイスブック等で事業を周知）</li> </ul>

エ 建築士に対する福祉のまちづくり条例のPR

事業内容	建築士の方々に、福祉のまちづくりの趣旨や整備基準の内容等を説明
30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人埼玉建築士会の「法令説明会」（県内11か所）において説明資料の配布（H30.10）</li> <li>・一般社団法人埼玉県建築士事務所協会の「法令セミナー」において説明資料の配布及び説明（H31.2）</li> </ul>
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人埼玉建築士会の「法令説明会」において説明資料の配布</li> <li>・一般社団法人埼玉県建築士事務所協会の「法令セミナー」において説明資料の配布及び説明</li> </ul>

オ その他の広報手段による普及啓発

事業内容	様々な広報手段により普及啓発を実施
30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイスブックのサイトに障害者用駐車場の適正利用など随時掲載</li> <li>・ユニバーサルシート付多機能トイレがある県・市町村有施設の情報をホームページ等に掲載</li> </ul>
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彩の国だより等に障害者用駐車場の適正利用及び多機能トイレのマナーアップの記事を掲載</li> <li>・フェイスブックのサイトに障害者用駐車場の適正利用など随時掲載</li> <li>・埼玉県ホームページによる普及啓発</li> </ul>

(2) 福祉のまちづくり推進協議会

事業内容	福祉のまちづくりに関する学識経験者、福祉団体、民間事業者、公募による県民及び市町村行政関係者からなる委員により、生活関連施設の整備の促進、その他の福祉のまちづくりの推進に関する検討を行う。
30年度実績	<p>①第1回協議会 【開催日】平成30年7月24日（火） 【議 題】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画</li><li>・建築物の適合率について</li><li>・点字ブロックの点検結果について</li><li>・ラグビーワールドカップ2019日本大会の について</li></ul> <p>②第2回協議会 【開催日】平成31年2月15日（金） 【議 題】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年度の主な取組について</li><li>・バリアフリー法関連法令の改正に伴う規則の一部改正について</li><li>・障害者用駐車場の青色塗装の推進について</li></ul>
令和元年度計画	<p>①第1回協議会 【開催日】令和元年9月6日（金） 【議 題】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 埼玉県福祉のまちづくり条例の概要 について</li><li>・ 平成30年度事業報告及び令和元年度 事業計画</li><li>・ 建築物の適合率について</li></ul>

(3) 福祉のまちづくり条例に基づく届出状況  
平成30年度

区 分	届出件数	処理件数	適合件数	適合率(%)
建 築 物	927	881	155	17.6
公共交通機関の施設	7	7	7	100
公 園 ※	13	13	9	69.2
道 路				なし
路外駐車場	14	14	14	100

平成30年度は都市公園のみ。

建築物については特定行政庁届出分含む。

平成29年度

区 分	届出件数	処理件数	適合件数	適合率(%)
建 築 物	1,068	943	196	20.8
公共交通機関の施設	7	7	7	100
公 園 ※	10	10	9	90
道 路	1	1	1	100
路外駐車場	16	16	16	100

平成29年度は都市公園のみ。

建築物については特定行政庁届出分含む。

平成28年度

区 分	届出件数	処理件数	適合件数	適合率(%)
建 築 物	1,084	1,026	216	21.1
公共交通機関の施設	6	6	6	100
公 園 ※	14	14	10	71.4
道 路	1	1	1	100
路外駐車場	12	12	12	100

平成28年度は都市公園のみ。

建築物については特定行政庁届出分含む。

過去3年間 適合率推移

	28年度	29年度	30年度
建 築 物	21.1%	20.8%	17.6%
公共交通機関の施設	100%	100%	100%
公 園	71.4%	90%	69.2%
道 路	100%	100%	なし
路外駐車場	100%	100%	100%

## 2 関連事業

### (1) 生活関連施設の整備関係

#### ア まちづくり全般

##### ①「バリアフリー基本構想等策定支援」(都市計画課)

事業内容	バリアフリー法に基づく移動等円滑化促進方針や移動等円滑化基本構想の策定の促進を図るため、策定者である市町村を支援する。
平成30年度実績	県内10市町が基本構想を作成済み。 《作成済み市町村》(作成年月) 熊谷市(H14.3) 深谷市(H15.3) 東松山市(H15.3) 寄居町(H16.3) 所沢市(H16.3) さいたま市(H16.3) 白岡市(H17.2) 入間市(H17.3) 小川町(H20.3) 川口市(H21.7)
令和元年度計画	市町村による基本構想策定等について、必要な助言を行うことに努める。

#### イ 建築物

##### ①「人にやさしい建物づくり」(建築安全課)

事業内容	バリアフリー法、埼玉県建築物バリアフリー条例、埼玉県福祉のまちづくり条例の運用により、人にやさしい建物の整備促進を図る。
平成30年度実績	福祉のまちづくり条例に基づく届出受理数 927件(平成31年3月31日時点)
令和元年度計画	バリアフリー法、埼玉県建築物バリアフリー条例、埼玉県福祉のまちづくり条例の運用により、人にやさしい建物の整備促進を図る。

②「重度障害者居宅改善整備費補助」（障害者福祉推進課）

事業内容	<p>重度身体障害者の障害に応じた居宅の改善費用を助成する市町村（さいたま市を除く。）に対し補助する。</p> <p>《対象者》                  下肢又は体幹機能に障害がある身体障害者手帳1級又は2級の方</p> <p>《所得制限》                  世帯の最多収入者の前年所得税額 100,500 円以下</p> <p>《補助対象》                  障害に応じた居宅の屋内外の改善に係る経費                  なお、居宅の新築、増改築、日常生活用具給付等事業又は介護保険で給付対象となる住宅改修は補助対象外</p> <p>《基準額等》                  基準額は36万円                  県1/3、市町村1/3、本人1/3を負担。                  生活保護の世帯は、県1/2、市町村1/2</p>
平成30年度実績	補助件数 35件
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重度身体障害者の障害に応じた居宅の改善費用を助成する市町村（さいたま市を除く）に対し補助を行う。</li> <li>・ 補助件数（見込）28件</li> </ul>
令和元年度当初予算額	3,341千円

ウ 公共交通機関の施設

①「みんなに親しまれる駅づくり事業」（交通政策課）

事業内容	<p>鉄道駅へのエレベーター・スロープ設置による段差解消や障害者対応型トイレの設置など、バリアフリー化に取り組む市町村に対し、経費の一部を補助する。</p> <p>《補助率》 市町村負担額の1/2 ※前年度の普通交付税不交付団体は1/3 ※補助限度額は1施設あたり2,000万円</p>
平成30年度実績	<p>5市町5駅7施設に補助</p> <p>JR：本庄、北本 東武：幸手、越生 埼玉新都市交通：伊奈中央</p> <p>*段差が解消された鉄道駅（1日平均利用者が3千人以上）の割合は98.3%（平成30年度末）</p>
令和元年度計画	<p>2市2駅5施設に補助予定</p> <p>*段差が解消された鉄道駅（1日平均利用者が3千人以上）の割合は98.9%（令和元年度末）となる見込み</p>
令和元年度当初予算額	60,900千円

障害者対応型エレベーター



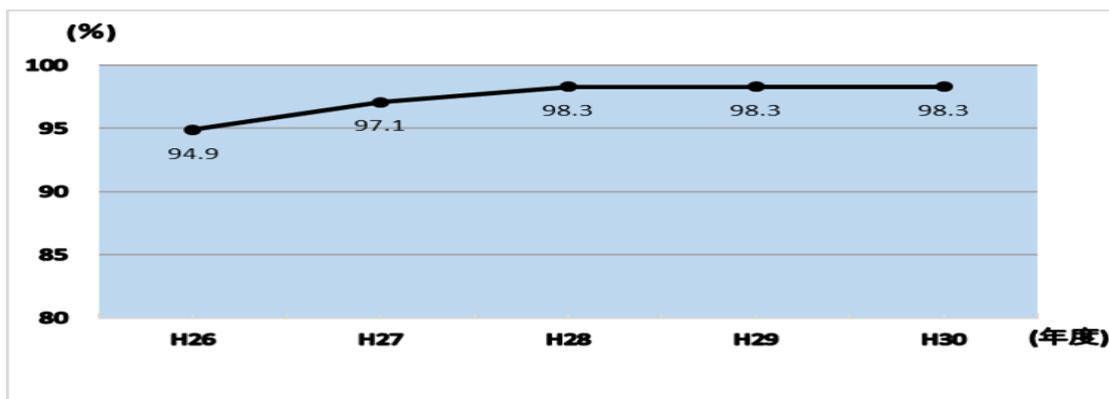
スロープ



障害者対応型トイレ



【参考】段差解消率の推移



②「駅ホームの転落防止対策推進事業」（交通政策課）

事業内容	<p>鉄道駅のホームドア及び内方線付き点状ブロックの整備経費の一部を補助する。</p> <p>《補助率》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームドア 国 1 / 3、県 1 / 6、市町村 1 / 6 ※補助限度額は 1 列あたり 3, 000 万円</li> <li>・内方線付き点状ブロック 国 1 / 3、県 1 / 6、市町村 1 / 6 ※前年度の普通交付税不交付団体は 国 1 / 3、県 1 / 9、市町村 2 / 9</li> </ul>
平成 30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームドア 6 市 7 駅に補助 JR：川口、西川口、蕨 東武：朝霞、新越谷、北越谷、志木</li> <li>・内方線付き点状ブロック 8 市町 8 駅に補助 JR：行田、東飯能、本庄、北鴻巣、小川町 東武：幸手、川角、杉戸高野台</li> </ul>
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームドア 7 市 8 駅に補助予定</li> <li>・内方線付き点状ブロック 5 市 5 駅に補助予定</li> </ul>
令和元年度当初予算額	382, 561 千円

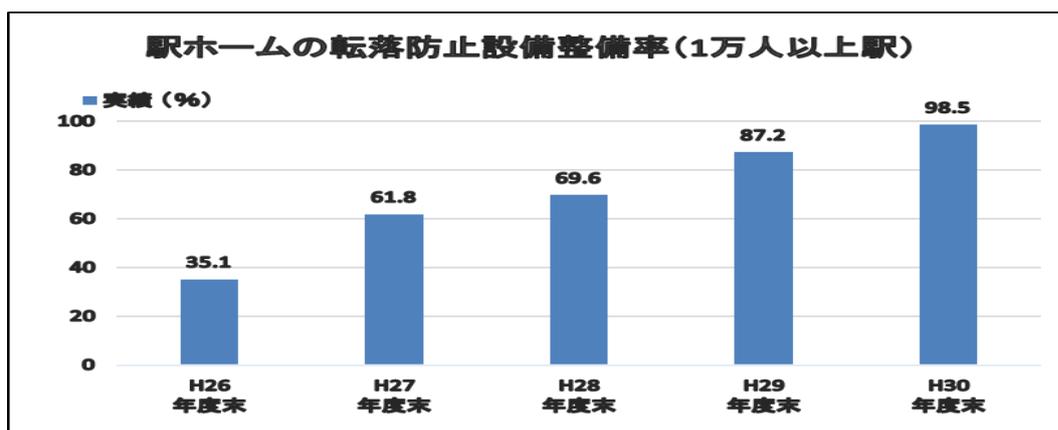
ホームドア



内方線付き点状ブロック



【参考】転落防止設備整備状況



③「ノンステップバス導入促進事業」（交通政策課）

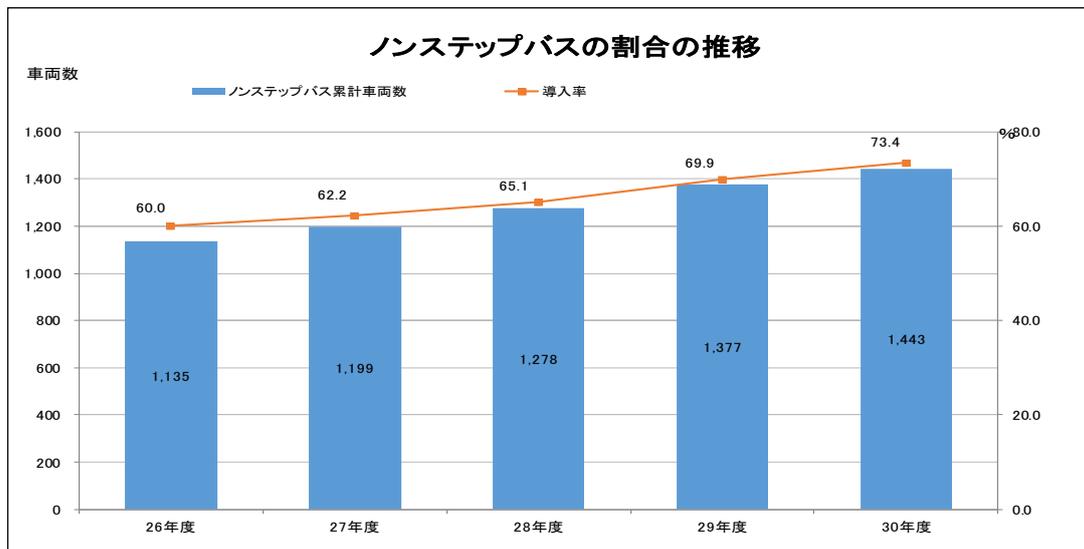
事業内容	ノンステップバスの導入経費の一部を負担する市町村に対して補助する。 《補助率》 市町村負担額の1/2
平成30年度実績	バス事業者5者計32両に補助。
令和元年度計画	14市町（4事業者）に対し計39両の補助を予定。
令和元年度当初予算額	18,700千円

<ノンステップバス>

床面を超低床構造にした乗降しやすいバス



【参考】ノンステップバスの割合の推移



④「タクシーバリアフリー化促進事業」（交通政策課）

事業内容	ユニバーサルデザインタクシーや福祉タクシーを導入するタクシー事業者に対して導入経費の一部を補助する。 《補助率》 ・UDタクシー 60万円/台（上限） ・福祉タクシー 80万円/台（上限）
平成30年度実績	UDタクシー134台、福祉タクシー9台に補助。
令和元年度計画	UDタクシー125台、福祉タクシー10台の補助を予定。
令和元年度当初予算額	83,000千円

<ユニバーサルデザインタクシー>

車いすの方など誰にも利用しやすいタクシー



## エ 公園

### ①「高齢者、障害者等に配慮した公園づくり」（公園スタジアム課）

事業内容	高齢者、障害者、妊産婦や子供などに配慮した公園施設の整備・改修を行う。
平成30年度実績	大宮公園ほか3公園にて実施
令和元年度計画	埼玉スタジアム2002公園ほか10公園において整備・改修事業を実施予定。
令和元年度当初予算額	257,684千円

### ②「県営公園における福祉政策のPR」（公園スタジアム課）

事業内容	県の福祉政策をPRするポスター掲示を県営公園で実施している。
平成30年度実績	県営27公園で継続して実施。
令和元年度計画	県営27公園で実施予定。
令和元年度当初予算額	0千円

## オ 道路

### ①「バリアフリー安全対策事業」（道路環境課）

事業内容	高齢者、障害者の利用機会が多い駅・病院や公共施設周辺を中心に、バリアフリーに配慮した歩道の整備を行う。
平成30年度実績	県管理道路9か所において事業を実施した。
令和元年度計画	県管理道路8か所において事業を実施予定。
令和元年度当初予算額	290,000千円

#### ▼整備前



#### ▼整備後



(2) 普及啓発関係

ア 「ユニバーサルデザイン推進事業」 (文化振興課)

事業内容	<p>ユニバーサルデザインの総合的な普及啓発を行う。</p> <p>1 ユニバーサルデザイン当事者参加の推進施設を新規で計画又は改修を予定する場合、当事者（例えば施設の利用者や管理者等）など様々な方に、事前にワークショップ等を開催して意見をいただき設計に反映させる「当事者参加」を推進するため、研修会を開催する。</p> <p>2 ユニバーサルデザイン推進アドバイザーの派遣 学校、企業、公共団体等においてユニバーサルデザインの講演を行う場合に講師を派遣する。</p>
平成30年度実績	<p>1 ユニバーサルデザイン当事者参加の推進研修会 【開催日】平成30年11月27日(火) 【場所】埼玉会館(さいたま市)</p> <p>2 ユニバーサルデザイン推進アドバイザーの派遣 派遣回数9回、聴講者数延べ507人 (平成31年3月31日現在)</p>
令和元年度計画	<p>1 ユニバーサルデザイン当事者参加の推進研修会 【開催日】令和元年11月 【場所】さいたま市</p> <p>2 ユニバーサルデザイン推進アドバイザーの派遣 学校、企業、公共団体等においてユニバーサルデザインの講演を行う場合に講師を派遣する予定。</p>
令和元年度当初予算額	962千円

イ 街で見かける障害者に関するマークの普及啓発（障害者福祉推進課）

事業内容	障害者のシンボルマークの普及啓発を行い、県民の障害者への理解を深める。
30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示（鉄道駅構内、路線バス車内、公共施設・商業施設 等）</li> <li>・県主催イベントにおけるチラシの配布</li> <li>・ヘルプマークの普及啓発</li> </ul> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年7月23日から県内市町村を窓口として配付開始</li> <li>・平成30年度（H30.7月～H31.3月）の配付数：15,683個</li> </ul> </div>
令和元年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示（鉄道駅構内、鉄道車両内、路線バスの車内、公共施設・商業施設 等）</li> <li>・各種イベントにおけるチラシの配布</li> <li>・普及啓発クリアファイルの作成と配布</li> </ul>
令和元年度当初予算額	4,592千円